



令和6年8月21日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

フードロスを削減し、SDGs を推進 学級閉鎖により 廃棄せざるを得なくなった 学校給食食材の活用を始めました

国立市では、以前から、急遽の学級閉鎖に伴い、発注数量変更が間に合わず、一部の食材をやむを得ず廃棄処分していました。これは、学校給食が事前大量発注のため、直前の数量変更が難しいことが原因です。

そこで、くにたち食育推進・給食ステーションでは、昨今叫ばれているフードロス問題やSDGsの概念を念頭に、需給のタイミングが合えば市などの公的機関が主催または共催、後援などとなり食料を支援している『営利を目的としない団体』へ食材を寄付し、有効活用することになりました。

このことについて、市内外に広く周知したく、ぜひ、貴媒体での取材・掲載方、お願いいたします。

記

■寄付の実績

- ・目的 子どものための夏休み食料支援
- ・日程 7月28日(日)
- ・提供食品 五目佃煮 40袋
いわしふりかけ 73袋
- ・主催 くにたちフードパントリー連絡会
- ・後援 国立市福祉総務課(ふくふく窓口)



問い合わせ

国立市教育委員会 教育部
食育推進・給食ステーション
TEL: 042-572-4177



国立市
KUNITACHI CITY

文教都市くにたち